

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 4 月 7 日 (2005.4.7)

【公開番号】特開 2004-101392 (P2004-101392A)

【公開日】平成 16 年 4 月 2 日 (2004.4.2)

【年通号数】公開・登録公報 2004-013

【出願番号】特願 2002-264872 (P2002-264872)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 1 C 19/56

G 0 1 P 9/04

H 0 1 L 41/08

H 0 1 L 41/18

【F I】

G 0 1 C 19/56

G 0 1 P 9/04

H 0 1 L 41/08 Z

H 0 1 L 41/18 1 0 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 5 月 12 日 (2004.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 3】

水平横置きタイプの音さ型振動ジャイロセンサの従来例が以下の文献に紹介されている。(N.Shiratori, Y.Tomikawa and K.Onishi, "Experimental Investigation of Flatly Supported Vibratory Gyro-Sensor Using Quartz Crystal Trident-Type Tuning Fork Resonator", Transducers' 99, No.3P2.26, pp.82-85, (1999).)

この文献で紹介されているものは 3 脚音さ型振動ジャイロと呼ばれているタイプである。一般に 3 脚音さ型振動ジャイロは、3 本の音さアームの一端を固定しアームの他端をフリーにした片持ち支持構造となっている。